

## 届出排出量・移動量に関する平成 15 年度データと前年度までのデータ ( )

化学物質排出把握管理促進法に基づき事業者から届出のあった排出量及び移動量の集計結果については、平成 15 年度の届出分から届出事業所の対象化学物質の取扱量要件が 5 トンから 1 トンに引き下げられたことから、前年度のデータとの単純な比較はできませんが、参考までに前年度までの数値と並べて示しました。

平成 14 年度データについては、昨年 3 月の公表後に変更のあった届出事項を修正したものを示しています。

## (1) 平成 15 年度及びこれまでの届出状況

届出のあった全国の事業所総数は、15 年度は 41,079 事業所、14 年度は 34,497 事業所、13 年度は 34,820 事業所でした。

届出方法別にみた届出状況 ( ) 内は全届出に占める割合)

	15 年度	14 年度	13 年度
・紙による届出	35,005 (85.2%)	31,221 (90.5%)	32,293 (92.7%)
・磁気ディスクによる届出	2,519 ( 6.1%)	2,021 ( 5.9%)	2,061 ( 5.9%)
・電子情報処理組織による届出	3,555 ( 8.7%)	1,255 ( 3.6%)	466 ( 1.3%)

業種別にみた届出状況 上段：15年度 中段：14年度 下段：13年度

業種	年度	届出事業所	届出物質種類数	業種	年度	届出事業所数	届出物質種類数
金属鉱業	15	17	31	武器製造業	15	6	16
	14	18	31		14	5	12
	13	17	16		13	4	9
原油・天然ガス鉱業	15	29	35	その他の製造業	15	477	100
	14	30	34		14	379	85
	13	30	33		13	385	100
食料品製造業	15	250	35	電気業	15	109	51
	14	337	32		14	108	42
	13	412	40		13	129	47
飲料・たばこ・飼料製造業	15	94	26	ガス業	15	53	20
	14	98	19		14	43	13
	13	100	20		13	43	15
繊維工業	15	226	71	熱供給業	15	17	8
	14	213	62		14	4	7
	13	234	66		13	8	9
衣服・その他の繊維製品製造業	15	42	35	下水道業	15	1,587	34
	14	41	34		14	1,507	32
	13	42	36		13	1,458	39
木材・木製品製造業	15	221	30	鉄道業	15	64	22
	14	227	27		14	41	11
	13	268	31		13	44	11
家具・装備品製造業	15	99	33	倉庫業	15	139	62
	14	99	28		14	126	59
	13	122	24		13	126	61
パルプ・紙・紙加工品製造業	15	378	81	石油卸売業	15	544	7
	14	305	77		14	593	7
	13	331	81		13	511	8
出版・印刷・同関連産業	15	363	49	鉄スクラップ卸売業	15	18	12
	14	300	34		14	8	9
	13	317	40		13	9	10
化学工業	15	2,231	333	自動車卸売業	15	276	7
	14	2,087	331		14	28	5
	13	2,087	334		13	45	6
石油製品・石炭製品製造業	15	178	90	燃料小売業	15	19,023	10
	14	175	79		14	18,385	11
	13	199	73		13	18,633	10
プラスチック製品製造業	15	944	127	洗濯業	15	149	12
	14	828	119		14	115	12
	13	848	126		13	129	13
ゴム製品製造業	15	286	91	写真業	15	4	3
	14	225	66		14	1	1
	13	235	65		13	2	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	15	29	19	自動車整備業	15	3,679	24
	14	24	16		14	165	8
	13	21	16		13	136	8
窯業・土石製品製造業	15	512	81	機械修理業	15	55	30
	14	446	66		14	18	16
	13	442	79		13	20	14
鉄鋼業	15	342	71	商品検査業	15	29	11
	14	307	45		14	5	6
	13	328	57		13	5	6
非鉄金属製造業	15	546	87	計量証明業	15	31	9
	14	480	78		14	11	5
	13	470	75		13	9	5
金属製品製造業	15	1,652	75	一般廃棄物処理業	15	1,970	36
	14	1,296	68		14	2,082	41
	13	1,327	74		13	1,920	46
一般機械器具製造業	15	696	64	産業廃棄物処分量	15	483	49
	14	469	51		14	527	47
	13	502	53		13	532	50
電気機械器具製造業	15	1,552	104	高等教育機関	15	98	12
	14	1,074	86		14	73	24
	13	1,096	90		13	78	7
輸送用機械器具製造業	15	1,151	107	自然科学研究所	15	192	46
	14	901	88		14	133	28
	13	890	91		13	119	27
精密機械器具製造業	15	238	50	合計	15	41,079	334
	14	160	38		14	34,497	333
	13	157	35		13	34,820	337

都道府県別にみた届出状況 上段：15年度 中段：14年度 下段：13年度

都道府県	年度	届出 事業所数	届出物質 種類数	都道府県	年度	届出 事業所数	届出物質 種類数	都道府県	年度	届出 事業所数	届出物質 種類数
北海道	15	2,182	145	石川県	15	557	110	岡山県	15	943	176
	14	1,961	125		14	491	103		14	854	166
	13	1,961	133		13	490	96		13	847	164
青森県	15	408	72	福井県	15	443	141	広島県	15	1,019	187
	14	344	61		14	374	129		14	878	173
	13	341	60		13	349	122		13	908	177
岩手県	15	543	73	山梨県	15	398	78	山口県	15	642	199
	14	455	65		14	345	68		14	567	188
	13	354	63		13	327	67		13	569	192
宮城県	15	826	109	長野県	15	1,363	121	徳島県	15	346	122
	14	673	94		14	1,191	95		14	285	115
	13	668	91		13	1,200	96		13	252	113
秋田県	15	540	76	岐阜県	15	987	133	香川県	15	410	97
	14	492	65		14	773	114		14	339	81
	13	501	65		13	816	118		13	350	80
山形県	15	638	106	静岡県	15	1,587	187	愛媛県	15	530	142
	14	525	82		14	1,474	186		14	425	129
	13	560	84		13	1,534	187		13	431	135
福島県	15	1,084	206	愛知県	15	2,603	173	高知県	15	217	48
	14	852	169		14	2,071	167		14	185	45
	13	912	187		13	2,150	168		13	196	46
茨城県	15	1,126	193	三重県	15	815	171	福岡県	15	1,452	160
	14	967	178		14	549	161		14	1,269	142
	13	966	185		13	676	160		13	1,339	144
栃木県	15	791	136	滋賀県	15	637	139	佐賀県	15	420	119
	14	696	127		14	512	126		14	381	96
	13	727	125		13	508	128		13	398	93
群馬県	15	805	133	京都府	15	665	132	長崎県	15	510	55
	14	657	126		14	535	131		14	475	54
	13	704	123		13	523	122		13	484	46
埼玉県	15	1,642	191	大阪府	15	1,993	188	熊本県	15	620	100
	14	1,361	169		14	1,642	175		14	596	83
	13	1,339	165		13	1,639	181		13	644	87
千葉県	15	1,457	172	兵庫県	15	1,861	192	大分県	15	378	112
	14	1,182	166		14	1,541	179		14	333	100
	13	1,133	164		13	1,515	180		13	322	104
東京都	15	1,532	126	奈良県	15	382	89	宮崎県	15	374	97
	14	1,087	109		14	293	77		14	351	94
	13	1,123	110		13	245	77		13	364	92
神奈川県	15	1,927	178	和歌山県	15	346	137	鹿児島県	15	502	88
	14	1,538	161		14	234	124		14	468	70
	13	1,563	160		13	226	122		13	413	70
新潟県	15	1,109	147	鳥取県	15	313	48	沖縄県	15	192	45
	14	1,005	135		14	265	44		14	156	41
	13	1,048	136		13	255	45		13	128	40
富山県	15	672	130	島根県	15	292	74	合計	15	41,079	334
	14	575	118		14	275	67		14	34,497	333
	13	580	121		13	242	66		13	34,820	337

(2) 全国の届出排出量・移動量

排出先別の届出排出量・移動量については、表1に示しています。

平成15年度(以下、特に年度を明示していない排出量等については15年度のもの指す。)に事業者から届出のあった総届出排出量・移動量は530千トン、総排出量は291千トン、総移動量は240千トンとなっています。

排出量の内訳は、大気への排出は250千トン、公共用水域への排出は13千トン、土壌への排出は0.25千トン、事業所内の埋立処分は27千トンとなっています。

一方、移動量の内訳は、事業所外への廃棄物としての移動は236千トン、下水道への移動は3.1千トンとなっています。

表1 平成15年度及び前年度までの届出排出量・移動量

排出先		平成15年度	平成14年度	平成13年度
排出量 (トン/年)	大気	250,433	255,105	279,478
	公共用水域	12,544	12,041	12,631
	土壌	249	299	234
	埋立	27,282	22,429	20,451
	合計	290,508	289,873	312,794
移動量 (トン/年)	廃棄物移動	236,467	207,140	212,415
	下水道への移動	3,088	2,977	3,973
	合計	239,556	210,117	216,388
排出量・移動量合計(トン/年)		530,064	499,990	529,182

届出排出量・移動量上位10物質

届出排出量・移動量上位10物質については、表2に示しています。

上位10物質の構成は前年度と同じですが、6番目のクロム及び三価クロム化合物以下において若干の順位の変動がみられます。

表2 平成15年度届出排出量・移動量上位10物質と前年度までの量

順位	対象物質		届出排出量・移動量合計(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	227	トルエン	169,680	169,469	178,002
2	63	キシレン	60,442	59,113	65,338
3	145	塩化メチレン	33,946	33,448	37,308
4	311	マンガン及びその化合物	32,890	29,265	23,953
5	230	鉛及びその化合物	17,704	16,751	17,560
6	68	クロム及び三価クロム化合物	16,873	12,853	13,541
7	40	エチルベンゼン	16,406	12,693	12,555
8	43	エチレングリコール	15,774	8,149	7,936
9	172	N,N-ジメチルホルムアミド	15,501	13,420	16,291
10	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	10,978	10,157	10,403
	上位10物質の合計		390,194	365,319	382,886
	合計		530,064	499,990	529,182

## 届出排出量上位 10 物質

届出排出量上位 10 物質については、表 3 に示しています。

上位 10 物質の構成は前年度と同じですが、6 番目のマンガン及びその化合物以下において若干の順位の変動がみられます。

表 3 平成 15 年度届出排出量上位 10 物質と前年度までの量

順位	対象物質		排出量合計(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	227	トルエン	118,869	122,805	132,546
2	63	キシレン	48,081	47,231	52,391
3	145	塩化メチレン	24,660	25,469	27,342
4	40	エチルベンゼン	12,677	9,842	9,159
5	230	鉛及びその化合物	9,962	9,556	9,253
6	311	マンガン及びその化合物	8,724	4,504	4,792
7	252	砒素及びその無機化合物	6,499	7,181	6,016
8	211	トリクロロエチレン	5,775	6,045	6,346
9	241	二硫化炭素	5,056	4,997	7,078
10	172	N, N - ジメチルホルムアミド	4,759	5,223	6,334
	上位10物質の合計		245,062	242,853	261,257
	合計		290,508	289,873	312,794

## 1) 大気への届出排出量上位 10 物質

大気への届出排出量上位 10 物質については表 4 に示しています。

上位 10 物質の構成と順位は前年度と同じです。

表 4 平成 15 年度大気への届出排出量上位 10 物質と前年度までの量

順位	対象物質		大気への届出排出量(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	227	トルエン	118,772	122,688	132,419
2	63	キシレン	48,043	47,202	52,355
3	145	塩化メチレン	24,637	25,449	27,322
4	40	エチルベンゼン	12,674	9,841	9,157
5	211	トリクロロエチレン	5,771	6,042	6,341
6	241	二硫化炭素	4,953	4,905	6,938
7	172	N, N - ジメチルホルムアミド	3,928	4,614	6,040
8	177	スチレン	3,802	4,005	4,594
9	96	塩化メチル	3,658	3,867	4,403
10	200	テトラクロロエチレン	1,977	2,251	2,296
	上位10物質の合計		228,216	230,864	251,864
	合計		250,433	255,105	279,478

## 2) 公共用水域への届出排出量上位 10 物質

公共用水域への届出排出量上位 10 物質については表 5 に示しています。

上位 10 物質の構成は前年度と同じですが、3 番目のマンガン及びその化合物以下において若干の順位の変動がみられます。

表5 平成15年度公共用水域への届出排出量上位10物質と前年度までの量

順位	対象物質		公共用水域への届出排出量(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	2,954	2,938	3,236
2	304	ほう素及びその化合物	2,887	2,392	2,130
3	311	マンガン及びその化合物	1,052	1,085	1,039
4	43	エチレングリコール	987	1,449	1,845
5	172	N,N - ジメチルホルムアミド	830	608	294
6	1	亜鉛の水溶性化合物	625	562	640
7	307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	249	220	226
8	181	チオ尿素	242	180	115
9	61	- カプロラクタム	179	205	200
10	95	クロロホルム	162	168	174
	上位10物質の合計		10,168	9,807	9,899
	合計		12,544	12,041	12,631

3)事業所内の土壌への届出排出量上位10物質

土壌への届出排出量上位10物質については、表6に示しています。

上位10物質の構成は、前年度と比べて入れ替わりがみられます。

表6 平成15年度事業所内の土壌への届出排出量上位10物質と前年度までの量

順位	対象物質		事業所内の土壌への届出排出量(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	43	エチレングリコール	237	251	181
2	177	スチレン	5.3	42	46
3	243	バリウム及びその水溶性化合物	5.0	4.6	3.8
4	227	トルエン	0.4	0.1	0.2
5	63	キシレン	0.3	0.1	0.4
6	68	クロム及び三価クロム化合物	0.2	0.0	0.1
7	129	ジウロン(DCMU)	0.1	0.0	0.1
8	272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	0.1	0.1	0.0
9	30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のものに限る。)	0.1	0.1	0.3
10	40	エチルベンゼン	0.1	0.0	0.1
	上位10物質の合計		249	298	233
	合計		249	299	234

#### 4)事業所内の埋立処分の届出排出量上位 10 物質

埋立処分の届出排出量上位 10 物質については、表 7 に示しています。

上位 10 物質の構成は前年度とほぼ同じですが、2 番目のマンガン及びその化合物以下において若干の順位の変動がみられます。

表 7 平成 15 年度事業所内の埋立処分の届出排出量上位 10 物質と前年度までの量

順位	対象物質		事業所内の埋立処分の届出排出量(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	230	鉛及びその化合物	9,885	9,484	9,165
2	311	マンガン及びその化合物	7,633	3,387	3,716
3	252	砒素及びその無機化合物	6,468	7,148	5,983
4	1	亜鉛の水溶性化合物	1,537	74	12
5	25	アンチモン及びその化合物	1,003	1,201	1
6	68	クロム及び三価クロム化合物	370	489	593
7	60	カドミウム及びその化合物	146	119	155
8	232	ニッケル化合物	121	110	136
9	178	セレン及びその化合物	18	22	32
10	346	モリブデン及びその化合物	18	4	4
	上位10物質の合計		27,198	22,038	19,797
	合計		27,282	22,429	20,451

#### 届出移動量上位 10 物質

届出移動量上位 10 物質については表 8 に示しています。

上位 10 物質の構成は前年度とほぼ同じですが、4 番目のエチレングリコール以下において若干の順位の変動がみられます。

表 8 平成 15 年度届出移動量上位 10 物質と前年度までの量

順位	対象物質		移動量合計(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	227	トルエン	50,811	46,664	45,456
2	311	マンガン及びその化合物	24,166	24,761	19,161
3	68	クロム及び三価クロム化合物	16,450	12,309	12,868
4	43	エチレングリコール	13,864	5,668	5,118
5	63	キシレン	12,361	11,882	12,947
6	172	N, N - ジメチルホルムアミド	10,741	8,196	9,957
7	145	塩化メチレン	9,286	7,979	9,966
8	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	7,824	6,707	6,456
9	230	鉛及びその化合物	7,742	7,195	8,308
10	272	フタル酸ビス(2 - エチルヘキシル)	5,374	5,125	5,056
	上位10物質の合計		158,620	136,486	135,293
	合計		239,556	210,117	216,388

#### 1)事業所外への廃棄物としての届出移動量上位 10 物質

廃棄物としての届出移動量上位 10 物質については表 9 に示しています。

上位 10 物質の構成は前年度とほぼ同じですが、4 番目のエチレングリコール以下において若干の順位の変動がみられます。

表9 平成15年度事業所外への廃棄物としての届出移動量上位10物質と前年度までの量

順位	対象物質		事業所外への廃棄物としての届出移動量(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	227	トルエン	50,773	46,624	45,391
2	311	マンガン及びその化合物	24,158	24,755	19,153
3	68	クロム及び三価クロム化合物	16,405	12,278	12,857
4	43	エチレングリコール	13,519	5,379	4,729
5	63	キシレン	12,335	11,835	12,894
6	172	N,N-ジメチルホルムアミド	9,698	7,248	9,003
7	145	塩化メチレン	9,275	7,971	9,965
8	230	鉛及びその化合物	7,742	7,195	8,307
9	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	7,688	6,600	6,363
10	272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	5,374	5,125	5,056
	上位10物質の合計		156,966	135,010	133,719
	合計		236,467	207,140	212,415

2) 下水道への届出移動量上位10物質

下水道への届出移動量上位10物質については表10に示しています。

上位10物質の構成は前年度とほぼ同じですが、3番目のニトロベンゼン以下において若干の順位の変動がみられます。

表10 平成15年度下水道への届出移動量上位10物質と前年度までの量

順位	対象物質		下水道への届出移動量(トン/年)		
	物質番号	物質名	平成15年度	平成14年度	平成13年度
1	172	N,N-ジメチルホルムアミド	1,044	948	955
2	43	エチレングリコール	345	289	389
3	240	ニトロベンゼン	150	140	140
4	307	ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	150	149	168
5	283	ふっ化水素及びその水溶性塩	136	106	93
6	16	2-アミノエタノール	133	105	256
7	54	エピクロロヒドリン	105	90	60
8	310	ホルムアルデヒド	104	93	114
9	56	酸化プロピレン	84	92	28
10	309	ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル	61	68	283
	上位10物質の合計		2,312	2,079	2,485
	合計		3,088	2,977	3,973



### (3) 全国の特第一種指定化学物質の排出量・移動量

物質別、排出先別の届出排出量・移動量については、表 11 に示しています。

表 11 平成 15 年度及び前年度までの特第一種指定化学物質の排出量・移動量

対象物質		届出排出量・移動量(kg/年,ダイオキシン類はmg-TEQ/年)									
物質番号	物質名	年度	大気	公共用水域	土壌	埋立	排出量合計	廃棄物移動	下水道	移動量合計	合計
26	石綿	H15	22	27	0	0	49	1,866,973	6	1,866,979	1,867,028
		H14	31	64	0	0	95	3,167,806	12	3,167,818	3,167,913
		H13	35	104	0	0	140	4,159,173	34	4,159,207	4,159,346
42	エチレンオキシド	H15	245,190	29,833	0	0	275,023	209,116	54,060	263,176	538,199
		H14	279,119	19,774	0	0	298,893	110,903	51,567	162,470	461,363
		H13	338,748	24,198	0	0	362,946	104,524	51,094	155,618	518,564
60	カドミウム及びその化合物	H15	1,668	5,708	0	146,085	153,461	101,288	2	101,290	254,751
		H14	2,364	5,072	0	119,428	126,864	66,913	7	66,920	193,784
		H13	2,348	5,858	0	155,093	163,299	71,629	7	71,636	234,935
69	六価クロム化合物	H15	769	13,360	1	0	14,131	512,433	642	513,075	527,206
		H14	691	13,738	2	9	14,439	647,377	788	648,165	662,604
		H13	1,198	18,835	2	1	20,036	649,757	3,659	653,416	673,452
77	塩化ビニル	H15	519,261	19,107	0	0	538,369	21,829	1,950	23,779	562,148
		H14	614,045	15,442	0	120	629,607	26,291	10,200	36,491	666,099
		H13	805,218	15,552	0	550	821,320	27,762	11,900	39,662	860,982
232	ニッケル化合物	H15	8,223	107,841	1	121,150	237,215	4,772,416	18,644	4,791,060	5,028,275
		H14	6,722	98,770	2	110,379	215,873	4,291,309	21,082	4,312,392	4,528,265
		H13	11,481	105,144	54	135,770	252,449	3,178,340	29,042	3,207,382	3,459,831
252	砒素及びその無機化合物	H15	9,402	21,985	0	6,467,640	6,499,027	183,286	22	183,308	6,682,335
		H14	10,591	22,641	0	7,147,683	7,180,915	180,145	11	180,156	7,361,072
		H13	11,688	22,065	0	5,982,644	6,016,397	208,005	16	208,021	6,224,418
294	ベリリウム及びその化合物	H15	16	1	0	230	247	210	0	210	457
		H14	0	1	0	0	1	1,297	0	1,297	1,298
		H13	0	1	0	0	1	1,360	0	1,360	1,361
295	ベンジリジン =トリクロリド	H15	0	0	0	0	0	22,000	0	22,000	22,000
		H14	0	0	0	0	0	76,440	0	76,440	76,440
		H13	0	0	0	0	0	224,620	0	224,620	224,620
299	ベンゼン	H15	1,377,376	9,010	1	3	1,386,389	691,684	3,710	695,394	2,081,783
		H14	1,796,906	20,860	0	2	1,817,768	720,106	2,978	723,083	2,540,851
		H13	2,416,919	14,774	1	710	2,432,404	827,736	10,408	838,144	3,270,547
小計		H15	2,161,927	206,872	3	6,735,108	9,103,912	8,381,235	79,036	8,460,271	17,564,182
		H14	2,710,469	196,362	4	7,377,621	10,284,455	9,288,587	86,645	9,375,232	19,659,689
		H13	3,587,635	206,531	57	6,274,768	10,068,992	9,452,906	106,160	9,559,066	19,628,056
179	ダイオキシン類	H15	273,531	2,073	22	274,630	550,256	2,780,253	73	2,780,326	3,330,582
		H14	523,819	3,295	0	518,936	1,046,050	3,792,788	70	3,792,858	4,838,908
		H13	1,012,270	3,996	6	554,164	1,570,436	5,043,146	139	5,043,285	6,613,721
合計		H15	2,161,927	206,872	3	6,735,108	9,103,912	8,381,238	79,036	8,460,274	17,564,185
		H14	2,710,470	196,362	4	7,377,622	10,284,456	9,288,591	86,645	9,375,236	19,659,694
		H13	3,587,636	206,531	57	6,274,769	10,068,994	9,452,911	106,160	9,559,071	19,628,063

### (4) 平成 15 年度届出データの特徴

- ・ エチレングリコールの届出移動量が前年度の約 2 倍となっています。これは、今回から取扱量要件が 1 トンへ引き下げられたことに伴い、自動車整備業からの届出事業所数が大幅に増大し、これに伴って不凍液として用いられたエチレングリコールの廃棄物としての届出が多くなったことが考えられます。
- ・ 人に対して発がん性がある特第一種指定化学物質については、石綿は、廃棄物としての移動量が相対的に減少しています。また、ダイオキシン類については、排出量が約 1 / 2 に減少しています。
- ・ エチルベンゼンの大気への届出排出量が増加しています。これは、今回から取

扱量要件が1トンへ引き下げられたことに伴い、金属製品製造業、一般・輸送用機械器具製造業等からの届出事業所数が増加したことに伴って、相対的に多くなったことが考えられます。